

# 請 求 書

年 月 日

(発注者宛)

殿

〒    -

住所

受注者

氏名 (法人の場合は  
名称及び代表者名)

印

下記のとおり請求します。

請求金額 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 )

- 1. 文 書 番 号  
(契約番号)
- 2. 工 事 件 名
- 3. 契 約 金 額 (A) 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 )
- 4. 変 更 契 約 金 額 (B) 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 )
- 5. 今回までの出来高金額 (C) 円
- 6. 同上の90%以内の金額 (D) 円 d
- 7. 既 受 領 額 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 )
  - 内訳 { 前 払 金 (E1) 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 )
  - { 部 分 払 金 (E2) 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 )
- 8. 既前払金の控除額 (F) 円
 
$$(E1) \times \frac{(C)}{(A) \text{ 又は } (B)} = \text{円}$$
- 9. 今 回 請 求 額 (G) 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 )
 
$$(D) - (F) - (E2)$$
- 10. 未 請 求 金 額 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 )
 
$$(A) \text{ 又は } (B) - (E) - (G)$$

注. 必要のない項目は削除すること。  
(E2)は、部分払金又は中間前払金として使用する。

# 請求書 (記載例)

令和 年 月 日

(発注者宛)

殿

〒    -

住所 東京都新宿区歌舞伎町〇丁目〇番〇号  
〇〇〇〇〇株式会社

受注者

氏名 代表取締役 ○ ○ ○ ○ 印

下記のとおり請求します。

請求金額 ￥15,400,000 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥1,400,000)

- 1. 文書番号 (契約番号) 1234567890
- 2. 工事件名 ○〇〇〇〇工事
- 3. 契約金額 ￥22,000,000 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥2,000,000)
- 4. 変更契約金額 ￥24,200,000 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥2,200,000)
- 5. 今回までの出来高金額 ￥24,200,000
- 6. 同上の90%以内の金額 ￥
- 7. 既受領額 ￥8,800,000 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥800,000)  
内訳 { 前払金 ￥8,800,000 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥800,000)  
部分払金 ￥0 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥)
- 8. 既前払金の控除額 ￥8,800,000  
 $8,800,000 \times \frac{24,200,000}{24,200,000} = 8,800,000 \div 8,800,000$
- 9. 今回請求額 ￥15,400,000 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥1,400,000)  
 $24,200,000 - 8,800,000 = 15,400,000$
- 10. 未請求金額 ￥0 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥0)  
 $24,200,000 - 8,800,000 - 15,400,000 = 0$

※ 各金額は消費税及び地方消費税を含むものであり、消費税及び地方消費税の額は、各金額に10/110を乗じて算出する。ただし、10.未請求金額の消費税及び地方消費税の額については、最新契約金額の消費税及び地方消費税の額から、既受領金額の消費税及び地方消費税の額と今回請求金額の消費税及び地方消費税の額を差し引いた額を記載する。なお、消費税額及び地方消費税の額に円未満の端数が生じた場合は、当該端数金額を切り捨てる。